

# ！農作業事故警報！

## 耕耘機の農作業死亡事故 が発生しています!!



○農作業中、耕耘機(バック状態)とビニルハウスの骨組みに挟まれ、腹部及び胸部を圧迫され死亡(10月・熊本地域)

### 安全対策のポイント

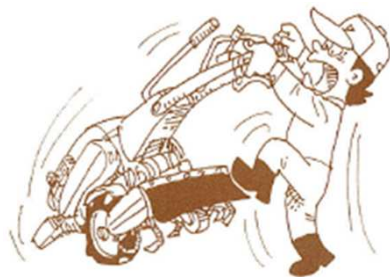
✓ バックしたときに障害となる立木、格納庫の壁、ハウスの壁、崖などがな

#### 〈改善のポイント〉

作業開始前に、足元や周りの障害物の状況を確認して事前に除去するとともに、バック時の後方確認を行います。

#### 〈追加のポイント〉

後退時は跳ね上がりに注意しましょう。



### 耕うん機事故の4つの特徴

- 1 後退時の事故(24.1%)
  - 木や壁との間の挟まれ、躓き
  - ⇒障害物等の事前確認、後方確認
- 2 土壌が固いことによる事故(24.1%)
  - ダッシング、キックバック
  - ⇒一気の深起こしや高速回転の禁止
- 3 作業中の事故(20.7%)
  - 回転部への異物の詰まり除去
  - ⇒確実にエンジンを切ってから
- 4 機械の積み下ろしの際の事故(20.7%)
  - 積み下ろし場所、あゆみ板、無理な姿勢
  - ⇒小さく軽くても慎重に

(一社)日本農村医学会編「こうして起こった農作業事故」(No.IV) p54より

【お問い合わせ】熊本県農林水産部生産経営局農業技術課  
TEL 096-333-2380 FAX 096-381-8491